

## Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing

### 製品概要

シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションは、あらゆる職場においてリッチメディア環境を安全かつ最適な品質で提供できるようにするコラボレーション ソリューションであり、企業は市場の変化に迅速に対応しながら、生産性の向上や、スピードと革新による競争力強化を実現できるようになります。

Cisco Unified MeetingPlace® 会議は、シスコ ユニファイド コミュニケーションに含まれるリッチメディア コラボレーション ソリューションです。このソリューションは、音声、ビデオ、および Web の統合型コラボレーション(図 1)と業界最高のセットアップ制御機能、出席制御機能、およびインミーティング制御機能によって、卓越したユーザ環境を実現します。また、社内 IP ネットワークを介して構内にソリューションを導入することにより、大幅なコスト節約と強力なセキュリティを実現できます。Cisco Unified MeetingPlace アプリケーションは、シスコ ユニファイド コミュニケーション システムのコンポーネントとして、さまざまなコミュニケーションの場面に会議機能を組み込むことで、従来の会議ソリューション以上の生産性を提供します。

Cisco Unified MeetingPlace 会議は、出張に関わるコストや非効率性を省き、時と場所を選ばずにミーティングを行うことを可能にし、効率的なコミュニケーションとコラボレーションを促進することにより、リアルタイムで活動する今日のグローバルな企業をサポートします。音声、ビデオ、および Web コラボレーションを日々のコミュニケーションに統合し、専門技術導入の制約となっていた距離を縮めることにより、企業は市場の拡大、営業効果の向上、および迅速な意思決定を実現できます。

Web Conferencing は、アプリケーションやプレゼンテーションを共有したり、ミーティングを管理したりできる、Cisco Unified MeetingPlace 会議ソリューションのコア コンポーネントです。Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing は構内に導入(図 1)するか、または Cisco WebEx® ミーティング アプリケーションと統合することにより、オンデマンド Web 会議を実現できます。

オンデマンドの Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing オプションは、構内音声会議の優れたコスト節約効果と、Cisco WebEx MediaTone® ネットワークを通じて提供される Web 会議の生産性の利点を提供します。ソリューションの各コンポーネントは緊密に統合されているため、すべての音声および Web 会議に単一ポイントからアクセスできます。Cisco Unified MeetingPlace または Cisco WebEx のスケジュールリング インターフェイスからミーティングをセットアップして、出席することができます。

シングル サインオンにより、1 回クリックするだけでミーティングに参加できます。このソリューションでは、統合されたインセッション環境によってミーティングの制御が簡素化されます。電話機に対して、Cisco WebEx Web 会議インターフェイスから直接ダイヤルアウトできます。また、発言者を確認したり、参加者の消音やミーティングのロックといった音声制御機能にアクセスすることもできます。組み合わされたソリューション全体のユーザ管理とアクセスを簡素化するため、管理者は、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションを使用して、お客様の Cisco WebEx サイト上でアカウントを自動作成できます。

図 1 Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing によるコンテンツの共有と会議の管理



### 主な機能と利点: 構内 Web 会議

#### 高速かつシンプルでリッチメディア会議のスケジュールおよび参加

Cisco Unified MeetingPlace 会議では、複数のアプリケーションおよびデバイスとの統合により、お客様のビジネス プロセスに会議を効果的に組み込むことができます。直感的に使用できるインターフェイスにより、Web インターフェイス、Microsoft Outlook、Lotus Notes のカレンダー、または Cisco Unified Personal Communicator や Lotus Sametime といったインスタント メッセージングおよび通信クライアントから、緊急または将来のミーティングを容易にセットアップできます。

会議には、マウスを 1 回クリックするだけで出席できます。また、このアプリケーションは、Web 会議の開始と同時に、ユーザの音声またはビデオ エンドポイントへのダイヤルアウトを行います。Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing は、ソフトウェアをダウンロードすることなく複数のプラットフォームで実行できます。そのため、ミーティングに迅速かつ安全に参加できます。会議のセットアップと会議への参加を簡素化および自動化することによって、会議は時間どおりに開始されるようになり、再三にわたる会議のフラストレーションからも解放されます。

#### 強力かつ快適な Web 会議

Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing では、快適かつインタラクティブな仮想会議が実現できます。このソリューションは、共同会議、プレゼンテーション、製品デモンストレーション、トレーニング、および Web キャストなど、さまざまな会議ニーズに対応します。参加者は、Web ブラウザから、共有中のアプリケーション、ドキュメント、Web サイト、ホワイトボード、またはプレゼンテーションをリアルタイムに表示し、コメントを付加し、検討することができます。会議の対話性を高めるために、複数の参加者と共有アプリケーションを同時に共有し、その制御を安全に受け渡すことができます。また、ストリーミング メディアを一緒に閲覧したり、同時にアクセスすることができます。

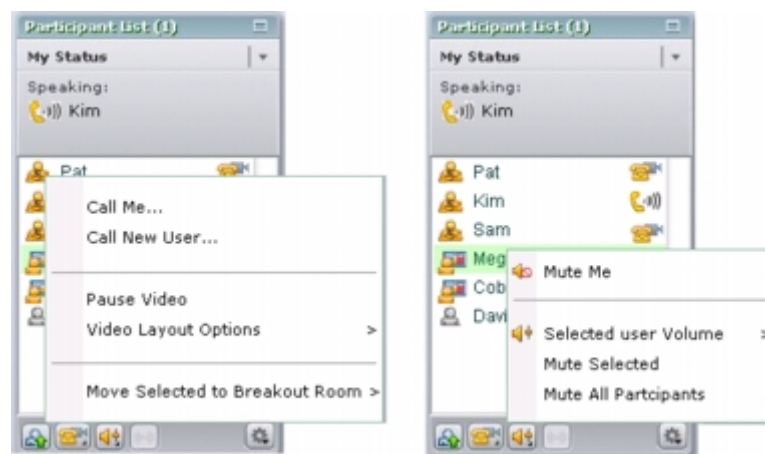
共同会議、プレゼンテーション、およびトレーニング アプリケーション用に、事前設定された会議テンプレートが提供されています。各テンプレートは特定のアプリケーション向けに最適化されており、モデレータや参加者などのユーザ タイプごとに異なるビューが表示されます。トレーニングや大規模な外部 Web キャスト会議では、あるプレゼンターの準備領域を使用して、メッセージを会議の参加者に表示することなく、プレゼンター同士でメモを共有したり、チャットしたりできます。管理されたチャットとポーリング、およびユーザ ステータス インジケータによって、非公開のコミュニケーションおよびグループ フィードバックが可能になります。広範な機能と複数アプリケーションのサポートにより、仮想会議の効率が上がり、複数の会議ソリューションを導入する必要がなくなります。

### リッチメディア会議の高度な管理と制御

Cisco Unified MeetingPlace 会議では音声、ビデオ、および Web 会議が緊密に統合されているため、会議中でも高度な制御を行うことができます(図 2)。会議を中断せずに、参加者、参加方法(音声、ビデオ、または Web)、現在の発言者、および現在の共有者を知ることができます。会議をスムーズに進行させるため、適切な権限を与えられていれば、参加者のコンテンツ共有と発言機能、新規参加者へのダイヤルアウトまたは E メールによる招集、参加者のブレイクアウト セッションへの移動、および会議のセキュリティなど、各種の会議機能を制御できます。

またユーザは、電話の消音/消音解除、ビデオ レイアウトの変更、プライベート ディスカッションへの移行など、各自のミーティング環境を設定することができます。ユーザがミーティングから退席したり排除されたりすると、音声、ビデオ、および Web などすべてのメディア タイプの接続が同時に切断されます。

図 2 リッチメディア会議の高度な管理機能



### リッチメディア会議のレコーディング

Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing では、会議のレコーディング、保存、および再生が安全に行われます。ミーティングのレコーディングは、電話機または Web インターフェイスのどちらからでも開始できます。同期された Web および音声会議のレコーディングは、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing サーバに安全に保存され、一般の Web ブラウザで再生できるため、別個にハードウェアまたはソフトウェアを用意する必要はありません。

Cisco Unified MeetingPlace 会議を Cisco WebEx Web 会議と統合すると、ミーティング ホストで Cisco WebEx のインターフェイスから直接、音声および Web 会議の統合レコーディングを開始できます。ミーティング終了後は、ホストでそのレコーディングをダウンロード、編集、および配布できます。

### 安全な Web 会議

Cisco Unified MeetingPlace 会議では、構内での会議に対して、アーキテクチャおよびアプリケーション面でのセキュリティが確保されています。このアプリケーションは、マルチサーバ配置モデルを提供しているため、内部会議はファイアウォールの内側に分離するとともに、パートナー、カスタマー、およびサプライヤとの会議にはインターネット経由でアクセス可能となります。アップロードしたコンテンツを安全に保存することも、即座に消去することもできます。会議を暗号化し、特定のユーザのみにアクセスを制限することもできます。さらに、会議中の各種セキュリティ設定によって、会議やコンテンツへの不適切なアクセスを制限できます。

### 製品アーキテクチャ

#### リッチメディア会議

Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing アプリケーションは、Cisco Unified MeetingPlace ソリューションの一部として 1 つまたは複数の Cisco Media Convergence Server で稼働させることができます。このソフトウェアは、IP ネットワークを使用して Cisco Unified MeetingPlace Application Server と通信し、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook、Cisco Unified MeetingPlace for IBM Lotus Notes、およびその他の Cisco Unified MeetingPlace 製品と統合されています。統合製品の詳細については、各製品のデータシートを参照してください。

Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ソフトウェアは、構内の音声会議をオンデマンドの Cisco WebEx Web 会議と統合します。このソフトウェアは、Cisco MCS 7835 または MCS 7845 Media Convergence Server に導入されます。Cisco WebEx Web 会議は、Cisco WebEx のオンデマンドミーティング アプリケーション サービスを使用して実施されます。

#### スケーラビリティとアベイラビリティ

Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing サーバをクラスタ構成で配置することにより、システムの拡張、ロードバランシング、およびフェールオーバーを実現することができます。また、ロードバランシング構成で配置した場合、会議は自動的に負荷が最も少ないサーバ上で開始され、サーバで障害が発生すると、会議は自動的に代替サーバで再開されます。大規模な会議では、複数のサーバ間で自動的にカスケードが実行されます。

### システム容量

Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing では、2 台の Cisco Media Convergence Server のクラスタによる SSL を使用して、Web 会議ユーザを同時に 1,000 人までサポートできます。各 Cisco MCS 7845 サーバは、最大 500 人の同時ユーザと最大 100 件の同時会議をサポートできます。ユーザはクラスタあたり最大 6 接続/秒のレートで参加でき、ミーティングの最大規模は参加者 1,000 人です。

Cisco WebEx アプリケーションと統合すると、Cisco Unified MeetingPlace システムは、最大 1,000 人の同時音声会議ユーザと 1,000 人の Web 会議ユーザに対応できます。

## 機能: 構内 Web 会議

### リッチメディア会議

- **統合音声会議**: Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing は、Cisco Unified MeetingPlace Application Server と統合され、音声、ビデオ、および Web の統合会議ソリューションを提供します。

### ミーティングの管理

- **会議コンソール**: Cisco Unified MeetingPlace アプリケーションは、ブラウザベースのインターフェイスで会議の音声、ビデオ、および Web 要素を管理し、コンテンツの共有を可能にします。
- **個別の制御**: 会議の参加者は、電話またはビデオ エンドポイントを使用して発言し、消音/消音解除の設定、ビデオの再生/一時停止、ビデオ レイアウトの変更 (現在の発言者から複数画像 [継続表示] への切り替え)、ビデオの接続解除、ブレイクアウト セッションへの参加 (音声およびビデオ)、さらに会議からの退席 (音声、ビデオ、Web セッションの切断を伴う) を行うことができます。
- **会議の制御**: 会議のモデレータは、音声および Web 会議の許可の変更、会議への他のユーザの召集、選択した参加者の消音/消音解除の設定、全参加者の消音の設定、参加者のビデオの再生/一時停止、ユーザ名の変更、待合室またはブレイクアウト セッションへの参加者の移動、参加者リストでのユーザの統合 (音声および Web)、内部 Web サーバから外部 Web サーバへの会議の移動、会議のレコーディング、音声会議の宣言の変更、会議のロック、ユーザへの退場の指示、および会議の終了を行うことができます。
- **スピーカーと共有者のリアルタイムでの識別**: スピーカーと共有者のリストをいつでも表示できます。
- **参加者リスト**: このリストには、音声、ビデオ、および Web 会議の参加者全員が権限アイコンとステータスを表す絵文字とともに表示されます。
- **チャット**: ユーザはコラボレーション ミーティング内で、公開または非公開のテキスト メッセージを送信できます (この文書で後述されているコラボレーション、プレゼンテーション、および Web キャスト ミーティングの解説を参照してください)。プレゼンテーションおよび Web キャストのミーティングでは、プレゼンターはどのユーザともチャットできますが、出席者はプレゼンターとのみチャットできます。
- **追跡の使用**: 会議のモデレータまたは管理者は会議コンソールの使用状況を個別に追跡できます。一般的な Web 会議では、課金を行うために使用されます。

### Web 会議

- **プレゼンテーション**: Windows または Mac OS ベースの Web ブラウザを使用して、Microsoft PowerPoint プレゼンテーション、画像ファイル (jpg ファイル)、Flash コンテンツ (swf ファイル)、Flash ムービー (flv ファイル) のアップロードおよび共有が可能です。プレゼンテーション内のアニメーションは、スライドの進行に合わせて表示されます。
- **プレゼンター準備領域**: 画面のこの部分は、プレゼンターとモデレータのみが表示およびアクセスできます。ここで、通常の画面とは別に、非公開での会話が可能です。
- **コメント/ホワイトボード**: 共有アプリケーション、プレゼンテーション、およびホワイトボードにコメントを付けることができます。会議ごとに複数のホワイトボード セッションを使用できます。
- **アプリケーション/デスクトップの共有**: Windows (Internet Explorer, Firefox, または Netscape ブラウザ) および Mac OS (Safari または Firefox ブラウザ) を使用して、ドキュメントやアプリケーション

をデスクトップ(デュアル モニタ システムを含む)で共有できます。共有コンテンツは、出席者のデスクトップの解像度に合わせて自動的にサイズが変更されます。ユーザは会議中、同時に複数のアプリケーションを共有し、並べて表示できます。また、複数の Web 会議セッションに同時に参加できます。

- **リモート制御**: 許可されている場合、共有のアプリケーション、プレゼンテーション、ドキュメント、Web サイト、またはデスクトップをリモートから制御して、共同作業またはリモート アシスタンスを行うことができます。
- **管理されたチャット**: プレゼンターとモデレータは特定の質問を選択して、その質問者またはグループ全体に対して回答できます。
- **ポーリング(アンケート)**: プレゼンターは会議の前、または会議中にリアルタイムで、アンケート調査を作成できます。プレゼンターは、アンケートを実施し、結果を棒グラフにして表示することができます。調査の結果は、会議中でも会議後でも利用できます。
- **会議テンプレート**: 使いやすいように、標準テンプレート(コラボレーション、プレゼンテーション、および Web キャスト)が設定済みのツールとレイアウトと一緒に提供されており、簡単にアクセスできます。
- **カスタマイズ可能なレイアウト**: 必要なミーティング レイアウトを作成でき、今後のミーティング用に保存できます。
- **レコーディング**: Web および音声会議の同期コンテンツを自動的に記録し、再生できます。デスクトップに別途ハードウェアまたはソフトウェアを用意する必要はありません。レコーディングは、Network Attached Storage(NAS)および Storage Area Network(SAN)システムでリモートに保存できます。音声レコーディングは、MPEG Layer 3(MP3)または Windows Media ファイルとして保存できます。

#### 会議のセットアップおよび参加

- Web インターフェイス、プッシュホンまたは Cisco Unified IP Phone、および Microsoft Outlook または IBM Lotus Notes のカレンダー、IM および通信クライアント(Cisco Unified Personal Communicator、Lotus Sametime、Jabber Messenger)から音声、ビデオ、および Web 会議を即座にスケジュールリング、あるいは開始できます。
- **予約不要の会議**: 指定ユーザであれば、個人ミーティング ID を使用して、緊急の音声、ビデオ、および Web 会議をセットアップできます。予約不要の会議は、社内ミーティングまたは外部向けミーティングとして設定できます。
- **コラボレーション、プレゼンテーション、および Web キャスト会議**: Cisco Unified MeetingPlace 会議を使用することにより、プロジェクト会議やスタッフ会議など、対等な発言を必要とする少人数の会議にはコラボレーション セッションを、グループの研修セッションなどのより計画的な Web 会議にはプレゼンテーション会議を、また、外部向けプレゼンテーションなどの管理された大規模なミーティングには Web キャストセッションをセットアップできます。
- **招待**: カレンダーまたは E メールによる招待が統合リッチメディア会議への出席に必要な情報とともに参加者に自動的に配信されます。
- **ポイント アンド クリック式の参加**: ユーザは自分のカレンダー、E メールでの通知、URL リンク、IM、またはブラウザから直接、音声、ビデオ、および Web 会議に出席できます。
- **大規模な会議用自動カスケード**: 参加者の人数が特定の Web サーバでの最大数を超えた場合は、自動的にクラスタ内の別の Web 会議サーバにカスケードされるため、大規模な会議がサポートされます。

## セキュリティ

- **専用オンネット システム**:それぞれのお客様が、その私設ネットワークに統合される Cisco Unified MeetingPlace システムを配置できます。
- **インターネット ロックアウト制御**:ミーティングは、企業のファイアウォールの内側に配置される社内ミーティングとして、またはインターネットからもアクセスできる外部ミーティングとしてセットアップできます。管理者および招集者は、ミーティングを完全に管理できます。
- **アクセス認証**:ミーティング招集者は、参加者がミーティングの参加またはドキュメントや記録の利用のためにログインする際に、認証を求めることができます。また、Cisco Unified MeetingPlace システムでは、ログインに何度も失敗したユーザを自動的にブロックすることもできます。
- **自動アカウント管理**:Cisco Unified MeetingPlace 会議には企業ディレクトリが統合されており、退職者のアカウントは自動的に削除されます。詳細については、Cisco Unified MeetingPlace Directory Integration のデータシートを参照してください。
- **シングル サインオン**:シングル サインオンにより、ユーザ認証が簡素化されます。Windows Integrated Authentication と Lightweight Directory Access Protocol(LDAP) 認証がサポートされているため、簡単で安全なアクセスが可能です。
- **暗号化**:Cisco Unified MeetingPlace 会議は、Secure Sockets Layer(SSL)で Web ページおよび Web 会議トラフィックを暗号化できます。
- **インセッション ミーティングの制御**:ミーティング招集者は、音声および Web 会議の許可の変更、参加および退出時の宣言の指定、パスワードの要求、ミーティングのロック、および不適切な参加者への退場の指示を行うことができます。
- **PKI のサポート**:Cisco Unified MeetingPlace 会議は、クライアントと Web サーバ間の Public Key Infrastructure(PKI; 公開鍵インフラストラクチャ) 証明書をサポートしています。

## アクセスの向上

- **共通インターフェイス**:Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing には、標準 Web ブラウザ(Windows、Mac OS、Linux、および Solaris)、電話(公衆電話交換網 [PSTN]、構内交換機 [PBX]、IP、無線)、および標準ベースのビデオ エンドポイント(H.323、Session Initiation Protocol [SIP]、H.320、および Skinny Client Control Protocol [SCCP])からアクセスできます。
- **ファイアウォールに対する透過性**:HTTP/HTTPS トンネリング テクノロジーによって、ファイアウォールの内側からでも Web 会議に参加できます。

## その他の機能

- **設定可能なユーザ インターフェイス**:システム管理者は、フィールドの表示と非表示を簡単に切り替え、英語のテキストおよびフィールド ラベルを変更できます。
- **多言語サポート**:Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing は、英語、日本語、フランス語、ドイツ語、スペイン語(ラテン アメリカ)、およびポルトガル語(ブラジル)をサポートしています(メンテナンス リリース 1 で提供)。[2009年4月現在、日本語の対応は準備中です。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。]

## 機能:オンデマンド Web 会議

詳細については、[Cisco WebEx Meeting Center](#) のデータシートを参照してください。

会議のセットアップと出席: Cisco Unified MeetingPlace の Web インターフェイス、Outlook のスケジュールリング インターフェイス、および Cisco WebEx のスケジュールリング インターフェイスから、会議を即座にスケジュールリング、あるいは開始できます。

- **会議の制御(ホスト)**: 会議のホストは、会議への他のユーザの召集、選択した参加者の消音/消音解除の設定、全参加者の消音の設定、会議のロック、ユーザへの退場の指示、および会議の終了を行うことができます。
- **個別の制御**: ミーティング中に自分の電話機を呼び出したり、消音および消音解除を行ったりできます。
- **言語サポート**: このソリューションでは、現在、Cisco Unified MeetingPlace ソリューション、Cisco WebEx Meeting Center、および Cisco WebEx Sales Center の英語(米国)バージョンがサポートされています。

## システム要件

### Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing

表 1 に、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のシステム要件を示します。

表 1 システム要件

機能	要件
<b>ハードウェア</b>	
Cisco Unified MeetingPlace Application Server	Cisco Unified MeetingPlace Application Server を Cisco MCS 7835 または MCS 7845 上で実行
音声およびビデオ メディア プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cisco Unified MeetingPlace Media Server に音声およびビデオ ブレードを搭載</li> </ul>
Web 会議プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 製品番号 MCS-7835-H2-RC2 または MCS-7835-I2- の Cisco Media Convergence Server は、サーバあたり最大 250 件の Web 会議ライセンスをサポート</li> <li>● 製品番号 MCS-7845-H2-RC2 または MCS-7845-I2-RC2 の Cisco Media Convergence Server は、サーバあたり最大 500 件の Web 会議ライセンスをサポート</li> </ul>
<b>システムのスケラビリティ</b>	
音声および Web 会議導入の組み合わせ	最大 1,000 件の同時音声、1,000 件の Web、300 件のビデオ ユーザライセンス
レコーディングの限度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cisco MCS 7845 の Web 会議ユーザライセンス 500 件で、サーバあたり最大 15 件の同時レコーディング セッション</li> <li>● Cisco MCS 7845 の Web 会議ユーザライセンス 350 件で、サーバあたり最大 50 件の同時レコーディング セッション</li> </ul>
<b>サーバソフトウェア</b>	
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ソフトウェアに含まれるソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft Windows 2003 Server</li> <li>● Microsoft SQL Server 2000</li> </ul>
お客様で用意するサードパーティ製ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LAME MP3 エンコーダ(オプション。Web インターフェイスによる MP3 音声レコーディング用)</li> <li>● SSL 認証(オプション。SSL サポート用)</li> </ul>
<b>プレゼンターの要件</b>	
Windows	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows 2000 SP4、XP Home または Professional、または Vista(XP 推奨)</li> <li>● Internet Explorer 5.0 以降</li> <li>● Netscape 7.1</li> <li>● Firefox 1.5 以降</li> <li>● Adobe Flash Player 6.0.79 以降</li> </ul>
Mac OS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Mac OS 10.2、10.3、10.4(PPC/Intel)、10.5.1</li> <li>● Firefox 1.5 以降、または Safari 1.1 以降</li> <li>● Adobe Flash Player 6.0.79 以降</li> </ul>

機能	要件
その他の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>最小帯域幅要件: DSL またはケーブル(有線接続推奨)</li> <li>画面共有時は、最低 1 GHz のプロセッサを推奨</li> </ul>
<b>参加者の要件</b>	
Windows	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 2000 SP4、XP または Vista</li> <li>Internet Explorer 5.0 以降</li> <li>Firefox 1.5 以降</li> <li>Netscape Navigator 7.1</li> <li>Adobe Flash Player 6.0.79 以降</li> </ul>
Mac OS	<ul style="list-style-type: none"> <li>MAC OS X 10.2、10.3、10.4、10.5.1</li> <li>Safari 1.1 以降</li> <li>Firefox 1.5 以降</li> </ul>
Linux	<ul style="list-style-type: none"> <li>Firefox 1.5 以降</li> <li>Adobe Flash Player 7 以降</li> </ul>
Solaris	<ul style="list-style-type: none"> <li>Mozilla 1.7</li> <li>Adobe Flash Player 7 以降</li> </ul>

### Cisco Unified MeetingPlace の音声と Cisco WebEx Web 会議の要件

Cisco Unified MeetingPlace ソリューションと Cisco WebEx Web 会議を統合するには、表 1 に示したハードウェアおよびサーバソフトウェアの要件に加えて、次のものがが必要です。

- Cisco Unified MeetingPlace 7.0 以降
- Cisco Unified MeetingPlace 7.0 Web Conferencing ソフトウェア
- Cisco WebEx WBS26 以降

### 発注情報

表 2 に、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing の発注情報を示します。ソフトウェアとユーザライセンスは、すべての Cisco Unified MeetingPlace バンドルのオプションとして発注できます。シスコ製品の購入方法の詳細は、「[購入案内](#)」および表 2 を参照してください。

この製品は、Cisco Unified Workspace Licensing の一部です。詳細を確認する場合、およびこのライセンスが顧客に適しているかどうかを確認する場合は、[http://www.cisco.com/go/workspace\\_licensing](http://www.cisco.com/go/workspace_licensing) を参照してください。

表 3 に、Cisco WebEx アプリケーションとの統合用の発注情報を示します。この統合では、Cisco Unified MeetingPlace Web ライセンスを購入する必要はありません。ただし、Web 会議機能を有効にするには Cisco WebEx に関する契約を別途購入する必要があります。

表 2 Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing の発注情報

製品名	製品番号
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ソフトウェア 7.0	MP-WEBCONFSW-7.0
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing シングル ユーザライセンス	MP-WEB-UL-1
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ユーザライセンスバンドル(100 ユーザライセンス)	MP-WEB-UL-100

表 3 Cisco WebEx 統合用の発注情報

製品名	製品番号
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ソフトウェア	MP-WEBCONFSW-7.0

サービスについての詳細は、以下のURLを参照してください。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/services/>

### 関連情報

Cisco Unified MeetingPlace 会議の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/meetingplace/> を参照してください。

### シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス

シスコと認定パートナーは、お客様の厳しい導入スケジュールに合わせ、ビジネスの優位性を高めることができる、セキュアで復元力に優れたシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの導入を支援します。シスコのサービスポートフォリオは、固定およびモバイル ネットワーク上で音声、ビデオ、データ、およびモバイルの各アプリケーションを統合する実証済みの手法に基づいています。

サービスに対するシスコ独自のライフサイクル アプローチは、ソリューションライフサイクルの各段階で必要なアクティビティを定義しています。カスタマイズされた計画および設計サービスは、お客様のビジネスのニーズを満たすソリューションの作成に重点を置いています。実績のあるテクニカルサポートにより、お客様は業務効率を向上させることができます。リモート管理サービスによって日々の運用を簡素化し、最適化サービスによってビジネスニーズの変化に応じたソリューション パフォーマンスを強化することができます。

©2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先